

夏はもうすぐ ～振り返りを大切にする～

校長 竹中 朝崇

今年は…、今年もというべきでしょうか。梅雨入りは平年より遅く、まだ6月というのに気温が30℃以上になる日が続き、全国を見ても35℃以上の猛暑日の日があるという異常な気象状況です。いきなり大雨となったと思えば、急速に天気は回復といった具合です。これから梅雨の終わりに向かう中で大雨となる日が出てくると思います。学校では常に情報を得ながら気をつけるようにしますが、時には局所的なことで各自の判断が必要な場面があるかもしれません。無理な行動は避けるようにして登校するようにして下さい。

ところで、6月に開催しました桜陵祭ですが、比較的天気にも恵まれ、多くの方々にご来場いただきながら無事に終わることができました。特に保護者の皆様には保護者会物産展の実施や高校3年生の農兵節踊りの際の浴衣の着付けなど、様々な場面でご協力いただきありがとうございました。感謝を申し上げます。文化祭が終わり7月になると期末試験になります。生徒の皆さんは学習に集中するよう気持ちを切り替え、試験準備を進めているでしょう。物事の結果はすべて準備で決まるとの思いを持って取り組んで下さい。

期末試験の後は三者面談があります。三者面談で担任と話をする際に何を大切にすべきでしょうか。三者面談は担任からご家庭に向けて学校でのお子様の様子をお伝えする場がありますが、私たち教員は短い時間ではありますが、普段の学校生活では見えないお子様のご家庭での様子を知る場となります。保護者の皆様がお子様の学校生活の様子を担任から聞き、お子様の意外な一面を知ることと同様に、担任もお子様のご家庭での様子を知る中で指導のヒントを見つけることがあります。長所をいかに伸ばしていくのかという視点で生徒指導にあたる時にどうしても欠かすことができないのはいろいろな人の目でその人の良さを知ることにあります。面談に際しお子様の日頃の様子をお伝えしご家庭と学校の情報共有の場とさせていただきます。生徒の皆さんは1学期の取組について面談前に必ず学習面及び生活面の振り返りをしてください。三者面談の際に他者の指摘を受ける中で次に何をすべきか、2学期に向けてどのような行動目標を立てるか考える機会にして下さい。

7月後半からは夏休みに入ります。受験に向けた準備をする夏、海外研修にチャレンジする夏、部活動に励む夏、ボランティアに取り組む夏など一人ひとり様々な思いをもって過ごす夏休みになると思います。また授業が止まる時期ですので、学習面で遅れをとった人やつまずいた人は取り戻すことができるチャンスです。今から夏の計画を立てながらどのような夏とするか考えてみましょう。ただし、意外と有意義な時間にできない人もいますが…。